2026年８月12日

各　位

会 社 名　　日本システムバンク株式会社
代表者名　　代表取締役社長　野坂　信嘉
（コード番号：5530、名証メイン市場）
問合せ先　　取締役管理本部長　安嶋　一
（TEL.0776－30－1800）

2026年６月期　通期連結業績予想と実績との差異及び期末配当予想の修正（増配・記念配当）に関するお知らせ

2026年５月15日に公表いたしました2026年６月期（2025年７月１日～2026年６月30日）の通期連結業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また､2026年６月30日を基準日とする１株当たり期末配当予想についても下記の通り修正いたしますので、あわせてお知らせいたします。

記

１．2026年６月期通期連結業績について

（１）2026年６月期通期連結業績予想値と実績値との差異（2025年７月１日～2026年６月30日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり当期純利益
前回発表予想（Ａ）（2026年５月15日公表）	8,090	570	548	354	154円86銭
今回実績（Ｂ）	8,094	503	481	303	132円34銭
増減額（Ｂ－Ａ）	4	△67	△67	△51	－
増減率（％）	0.0	△11.8	△12.2	△14.4	－
（参考）前期連結実績（2025年６月期）	7,876	426	416	247	107円89銭

（注）当社は、2025年７月１日付で普通株式１株につき２株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して１株当たり当期純利益を算定しております。

（２）差異の理由

売上高につきましては、直営駐車場および駐輪場の新規開設ならびに駐車場機器の販売が計画通り進捗したことから、前回発表予想と同水準となりました。

営業利益および経常利益につきましては、コインパーキング事業において、直営駐車場および駐輪場に係る資産除去債務に関し、原状回復費用に関する新たな情報の入手に伴い見積りを見直したことにより、資産除去債務を追加計上いたしました。この結果、営業利益および経常利益は、いずれも前回発表予想を下回りました。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、プロパティマネジメント事業における福井県福井市の賃貸ビルおよびその他事業におけるドローン機器について、減損損失を特別損失として計上いたしました。これにより、親会社株主に帰属する当期純利益は、前回発表予想を下回りました。

２．配当予想の修正について

（１）配当予想修正の内容

	年間配当金		
	第２四半期末	期末	合計
前回発表予想 (2025 年８月 13 日公表)	12 円 00 銭	20 円 00 銭	32 円 00 銭
今回修正予想	－	31 円 00 銭 (普通配当　21 円 00 銭) (記念配当　10 円 00 銭)	43 円 00 銭 (普通配当　33 円 00 銭) (記念配当　10 円 00 銭)
当期実績 (2026 年６月期)	12 円 00 銭	－	－
前期実績 (2025 年６月期)	12 円 00 銭	20 円 00 銭	32 円 00 銭

（２）修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営上の重要課題と位置付け、安定的な配当の継続を基本方針としております。

2026 年６月期の期末配当につきましては、当初、前期からの減益を見込んでいたことから、前期と同額の１株当たり 20 円の普通配当を予定としておりました。しかしながら、「１．2026 年６月期通期連結業績について」に記載の通り、最終的な業績は 2026 年５月に公表した予想を下回ったものの、前期との比較では増益を確保することができました。

こうした動向に加え、創業 30 周年の節目にあたり株主の皆様への感謝の意を表すため、普通配当を１円増配して 21 円とするとともに、記念配当 10 円を併せて実施することといたしました。

以　上